

# RCS 接続基板ユニット 工事説明書

株式会社ノーリツ

RCS接続基板ユニットは、当社の指定ふる給湯器に、当社の洗濯注水リモコンRCS-1シリーズ、または洗濯注水ユニットRCS-2シリーズを接続するためのユニットです。

## 工事される方へお願い

- ・この工事説明書の設置条件をはずれた設置が原因で生じた故障および損傷は、保証期間内であっても有料修理となります。
- ・設置に際しては、ふる給湯器と洗濯注水リモコン、または洗濯注水ユニットの工事説明書も参照します。

## 1. 安全上の注意

工事を誤った場合に危害・損害の程度を、次のように区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告**

この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



電源プラグを  
抜け



**警告**

- ・機器を正しく安全にご使用いただくため、この工事説明書をよく読んでから、指定された工事を行なうこと。
- ・機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼し、有資格者による正しい工事が行なわれるようにする。
- ・設置工事が終わったら、この工事説明書に基づいて設置されていることを確認してください。

## 2. 付属部品の確認

梱包内には取扱説明書、工事説明書の他に下記の付属部品が入っております。取り付けの前にご確認ください。

部 品 名	形 状	個 数	部 品 名	形 状	個 数
オールプラグ #6×25		3	木ネジ 4.1×25		3

## 3. RCS接続基板ユニットの設置(固定)

ふる給湯器近くの壁面に取り付けます。(RCS接続基板ユニットのコード長さは2mです。)

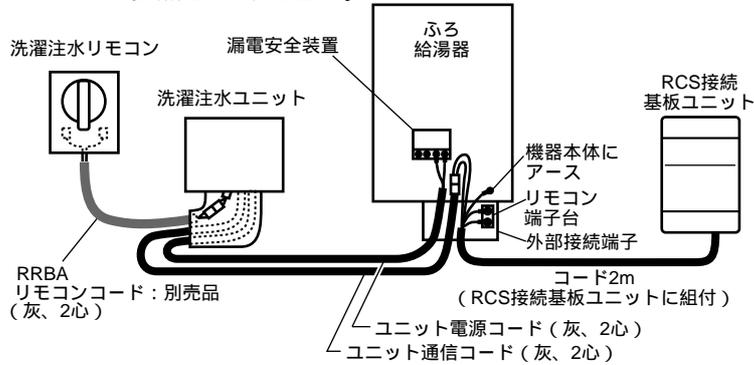
- ・穴あけの際は、壁内の電気配線、ガス・水道配管などに注意してください。
- ・「上」表示が必ず上になるように取り付けてください。

1. 壁面に、コントローラ固定用のネジ穴位置(上2ヶ所、下1ヶ所)を決めます。
2. 壁面のネジ穴位置に、ドリルで穴(下穴径 7.2、深さ35~40mm)をあけ、付属のオールプラグを打ち込みます。
3. 付属の木ネジ3本で固定します。

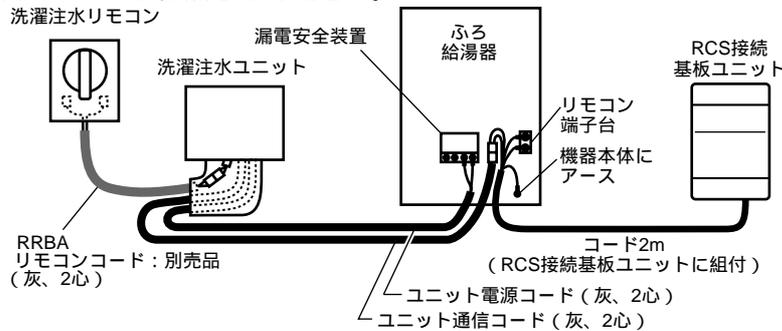
## システム図(例)

リモコン端子台、漏電安全装置の位置は機種により異なります。

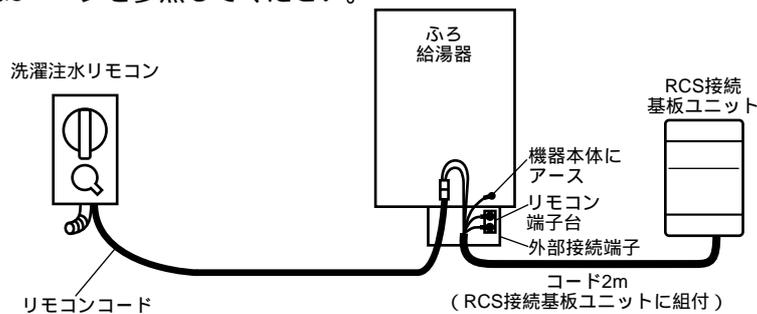
洗濯注水ユニット(RCS-2シリーズ)+ふろ給湯器(外部接続端子有り)  
接続方法は3ページを参照してください。



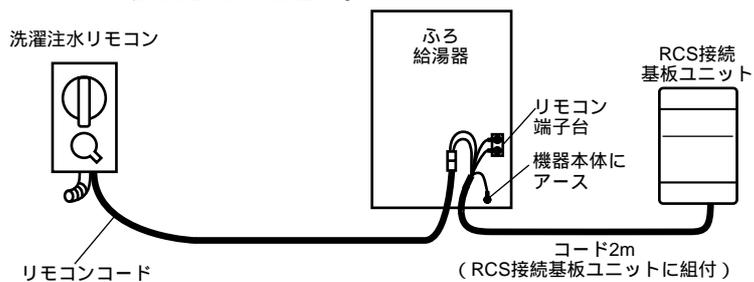
洗濯注水ユニット(RCS-2シリーズ)+ふろ給湯器(外部接続端子無し)  
接続方法は4ページを参照してください。



洗濯注水リモコン(RCS-1)+ふろ給湯器(外部接続端子有り)  
接続方法は5ページを参照してください。



洗濯注水リモコン(RCS-1)+ふろ給湯器(外部接続端子無し)  
接続方法は6ページを参照してください。



洗濯注水リモコン(RCS-1K)の場合は7ページ以降を参照してください。

# 4. ふろ給湯器との接続方法

信号線の接続をします。



すべての電気配線工事が完了するまで、機器本体の電源プラグはコンセントに差し込まないでください。感電、機器の故障の原因となります。

## 洗濯注水ユニット(RCS-2シリーズ)+ふろ給湯器(外部接続端子有り)の場合

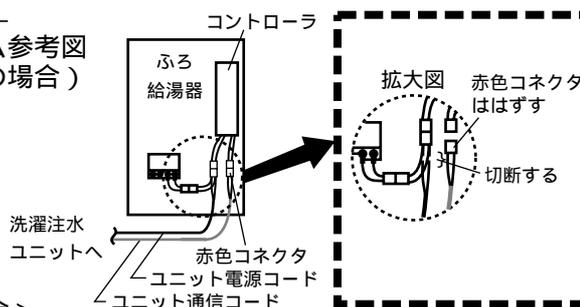
### 1. 洗濯注水ユニットRCS-2の確認

洗濯注水ユニットから出ているユニット電源コードの先端がコネクタ(No.92)仕様の場合と丸型端子仕様の場合があります。

<コネクタ(No.92)仕様の場合>

そのまま接続することが出来ませんのでコネクタ部分を切断し、丸型端子(現場手配)を圧着してください。

取替前のシステム参考図  
(コネクタ仕様の場合)



ユニット電源コードのコネクタ部分を切断し、丸型端子を取り付けます。取替前ふろ給湯器のコントローラと漏電安全装置につながっていたコネクタは使用しません。赤色コネクタはそのまま使用しますのではありません。

<丸型端子の場合>

そのまま接続することが出来ます。

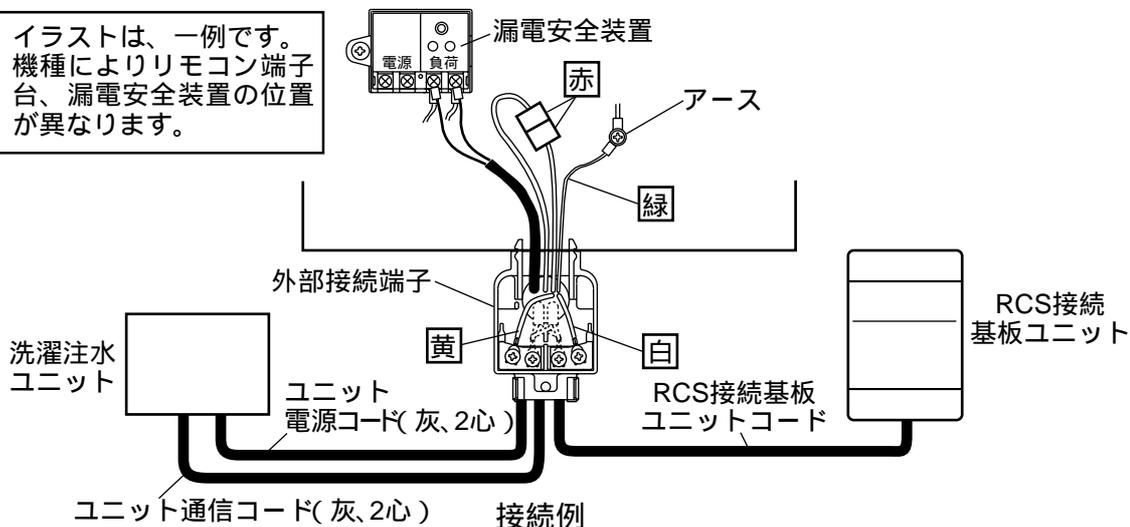
### 2. RCS接続基板ユニットの接続

- ① ふろ給湯器のフロントカバーを開ける。
- ② 外部接続端子のツメをつまんで外部接続端子自体を下へ開きます。機種により外部接続端子の蓋をはずす物もあります。(ネジ1本)
- ③ RCS接続基板ユニットコード先端のY型端子(黄・白コード)を外部接続端子に引き込み、リモコン端子台に接続します。端子台が空いていない場合は、リモコンコードと共締めしてください。
- ④ 外部接続端子を底面に元通り取り付けます。の場合は、外部接続端子の蓋を元通り取り付けます。(ネジ1本)
- ⑤ RCS接続基板ユニットコードのアース線は、ふろ給湯器内の漏電安全装置のアース線と共締めします。

### 3. 洗濯注水ユニットの接続

- ① 洗濯注水ユニットから出ているユニット通信コード(先端が赤色コネクタ)を電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード(先端が赤色コネクタ)と接続します。
- ② 洗濯注水ユニットから出ているユニット電源コード(先端が丸型端子)を電線管接続口から引き込み、漏電安全装置の負荷側(接続例では右側の端子)に接続します。

イラストは、一例です。機種によりリモコン端子台、漏電安全装置の位置が異なります。



## 洗濯注水ユニット(RCS-2シリーズ)+ふろ給湯器(外部接続端子無し)の場合

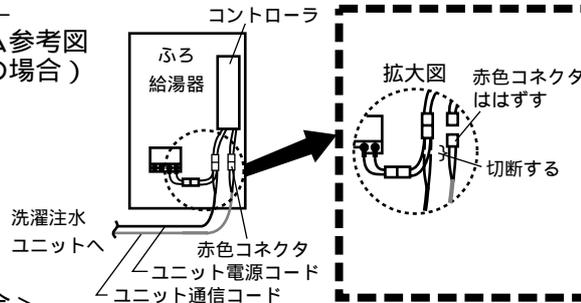
### 1. 洗濯注水ユニットRCS-2の確認

洗濯注水ユニットから出ているユニット電源コードの先端がコネクタ(No.92)仕様の場合と丸型端子仕様の場合があります。

<コネクタ(No.92)仕様の場合>

そのまま接続することが出来ませんのでコネクタ部分を切断し、丸型端子(現場手配)を圧着してください。

取替前のシステム参考図  
(コネクタ仕様の場合)



ユニット電源コードのコネクタ部分を切断し、丸型端子を取り付けます。取替前ふろ給湯器のコントローラと漏電安全装置につながっていたコネクタは使用しません。赤色コネクタはそのまま使用しますのではさしてください。

<丸型端子の場合>

そのまま接続することが出来ます。

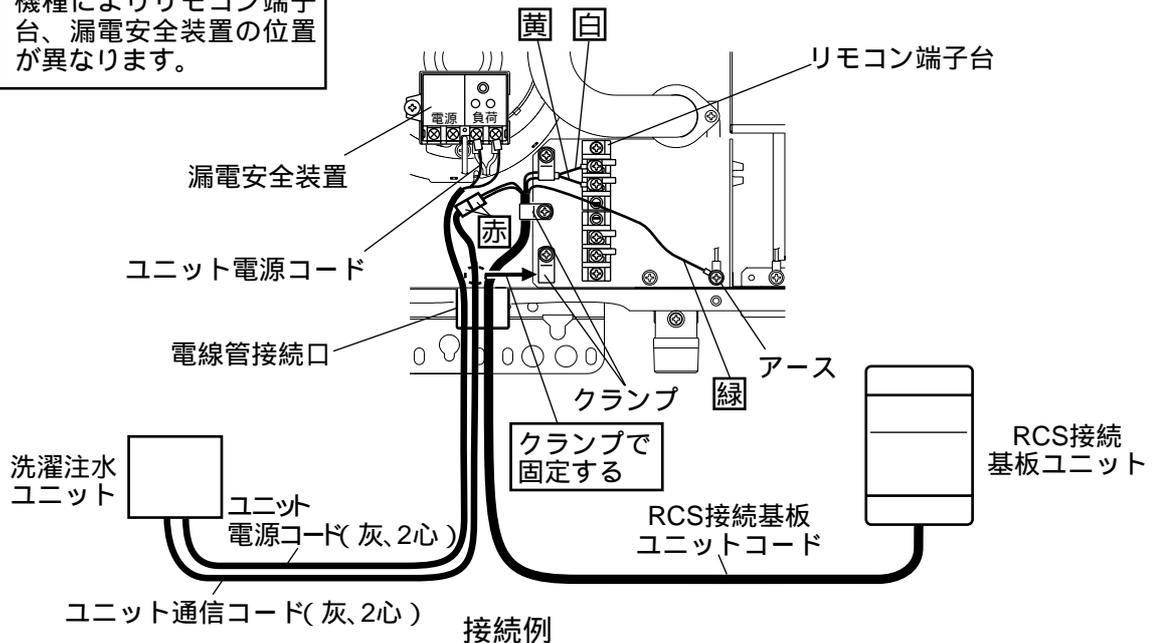
### 2. RCS接続基板ユニットの接続

- ① ふろ給湯器のフロントカバーを開ける。
- ② RCS接続基板ユニットコードを電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード先端のY型端子(黄・白コード)をリモコン端子台へ接続します。端子台が空いていない場合は、リモコンコードと共締めしてください。
- ③ RCS接続基板ユニットコードをふろ給湯器のクランプで固定します。
- ④ RCS接続基板ユニットコードのアース線は、ふろ給湯器内の漏電安全装置のアース線と共締めします。

### 3. 洗濯注水ユニットの接続

- ① 洗濯注水ユニットから出ているユニット通信コード(先端が赤色コネクタ)を電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード(先端が赤色コネクタ)と接続します。
- ② 洗濯注水ユニットから出ているユニット電源コード(先端が丸型端子)を電線管接続口から引き込み、漏電安全装置の負荷側(接続例では右側の端子)に接続します。

イラストは、一例です。  
機種によりリモコン端子台、漏電安全装置の位置が異なります。



接続例

## 洗濯注水リモコン(RCS-1)+ふろ給湯器(外部接続端子有り)の場合

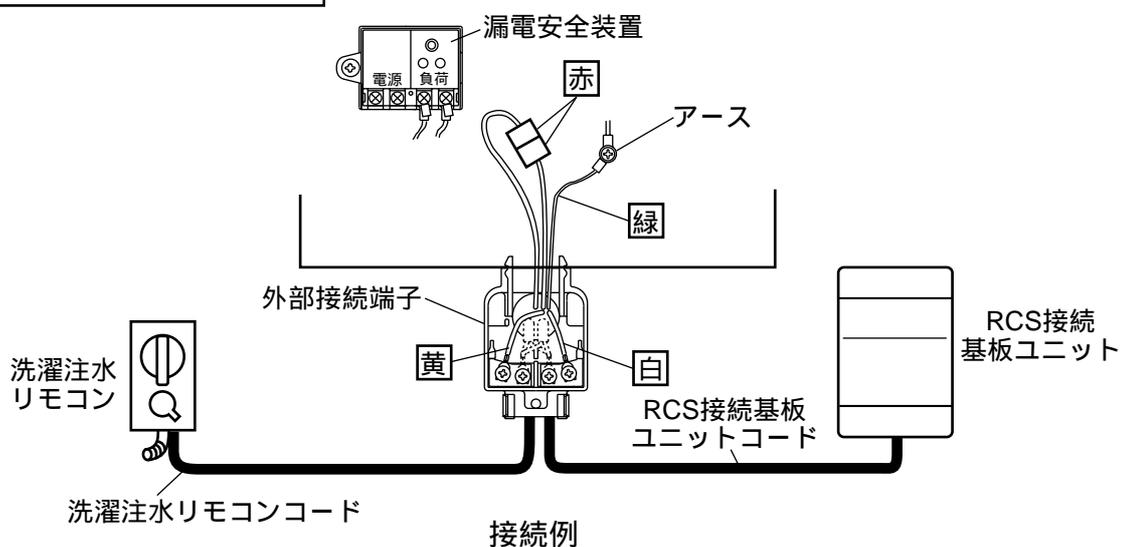
### 1. RCS接続基板ユニットの接続

- ① ふろ給湯器のフロントカバーを開ける。
- ② 外部接続端子のツメをつまんで外部接続端子自体を下へ開きます。  
機種により外部接続端子の蓋をはずす物もあります。(ネジ1本)
- ③ RCS接続基板ユニットコード先端のY型端子(黄・白コード)を外部接続端子に引き込み、リモコン端子台に接続します。  
端子台が空いていない場合は、リモコンコードと共締めしてください。
- ④ 外部接続端子を底面に元通り取り付けます。  
の場合は、外部接続端子の蓋を元通り取り付けます。(ネジ1本)
- ⑤ RCS接続基板ユニットコードのアース線は、ふろ給湯器内の漏電安全装置のアース線と共締めします。

### 2. 洗濯注水リモコンの接続

- ① 洗濯注水リモコンから出ている洗濯注水リモコンコード(先端が赤色コネクタ)を電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード(先端が赤色コネクタ)と接続します。

イラストは、一例です。  
機種によりリモコン端子台、漏電安全装置の位置が異なります。



## 洗濯注水リモコン(RCS-1)+ふろ給湯器(外部接続端子無し)の場合

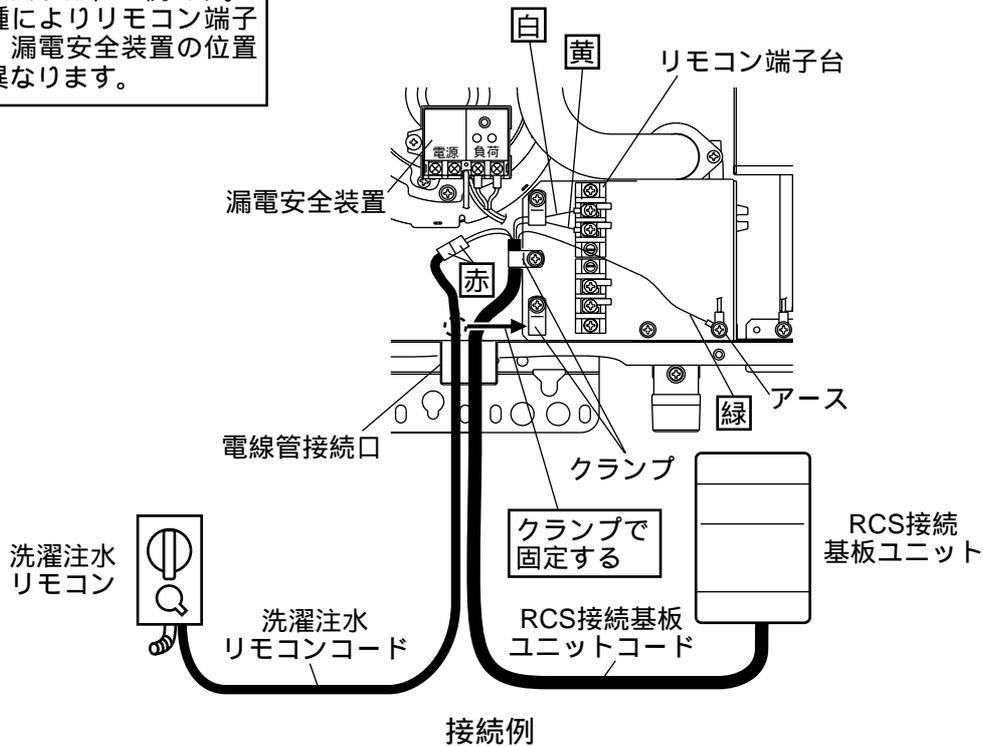
### 1. RCS接続基板ユニットの接続

- ① ふろ給湯器のフロントカバーを開ける。
- ② RCS接続基板ユニットコードを電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード先端のY型端子(黄・白コード)をリモコン端子台へ接続します。  
端子台が空いていない場合は、リモコンコードと共締めしてください。
- ③ RCS接続基板ユニットコードをふろ給湯器のクランプで固定します。
- ④ RCS接続基板ユニットコードのアース線は、ふろ給湯器内の漏電安全装置のアース線と共締めします。

### 2. 洗濯注水リモコンの接続

- ① 洗濯注水リモコンから出ている洗濯注水リモコンコード(先端が赤色コネクタ)を電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード(先端が赤色コネクタ)と接続します。

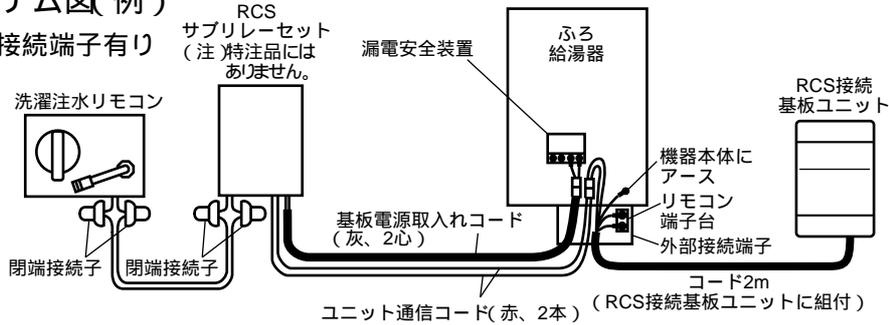
イラストは、一例です。  
機種によりリモコン端子台、漏電安全装置の位置が異なります。



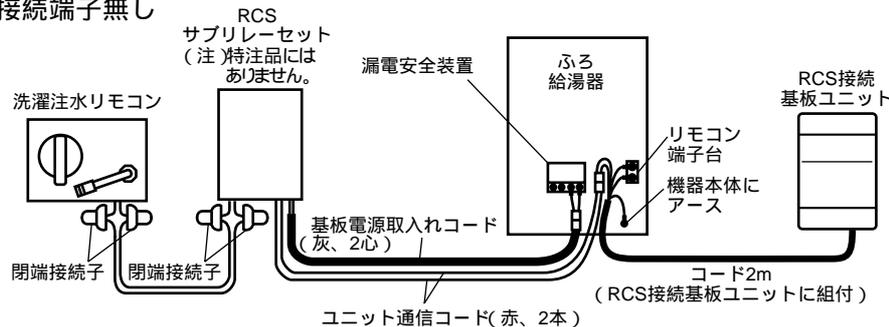
# 洗濯注水リモコン(RCS-1K)の場合

## システム図(例)

### ・外部接続端子有り



### ・外部接続端子無し



## ふる給湯器との接続方法

### ・外部接続端子有り

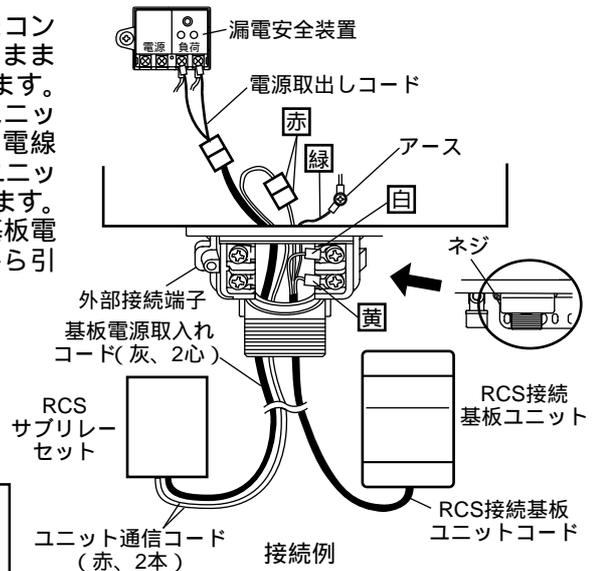
#### 1. RCS接続基板ユニットの接続

- ① ふる給湯器のフロントカバーを開ける。
- ② 外部接続端子の蓋をはずす。(ネジ1本)  
機種により外部接続端子のツメをつまんで外部接続端子自体を下へ開く物もあります。
- ③ RCS接続基板ユニットコード先端のY型端子(黄・白コード)を外部接続端子に引き込み、リモコン端子台に接続します。  
端子台が空いていない場合は、リモコンコードと共締めしてください。
- ④ 外部接続端子の蓋を元通り取り付けます。(ネジ1本)  
の場合は、外部接続端子を底面に元通り取り付けます。
- ⑤ RCS接続基板ユニットコードのアース線は、ふる給湯器内の漏電安全装置のアース線と共締めします。

#### 2. 洗濯注水リモコンの接続

RCSサブリレーセットと洗濯注水リモコンとの接続方法は、取替前の状態でそのまま変更ありませんので説明は省略しています。

- ① RCSサブリレーセットから出ているユニット通信コード(先端が赤色コネクタ)を電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード(先端が赤色コネクタ)と接続します。
- ② RCSサブリレーセットから出ている基板電源取入れコード(灰)を電線管接続口から引き込み、ふる給湯器内の漏電安全装置の負荷側(接続例では右側の端子)に接続します。  
(取替前ふる給湯器で使用していた電源取出しコードを使用して接続してください。)



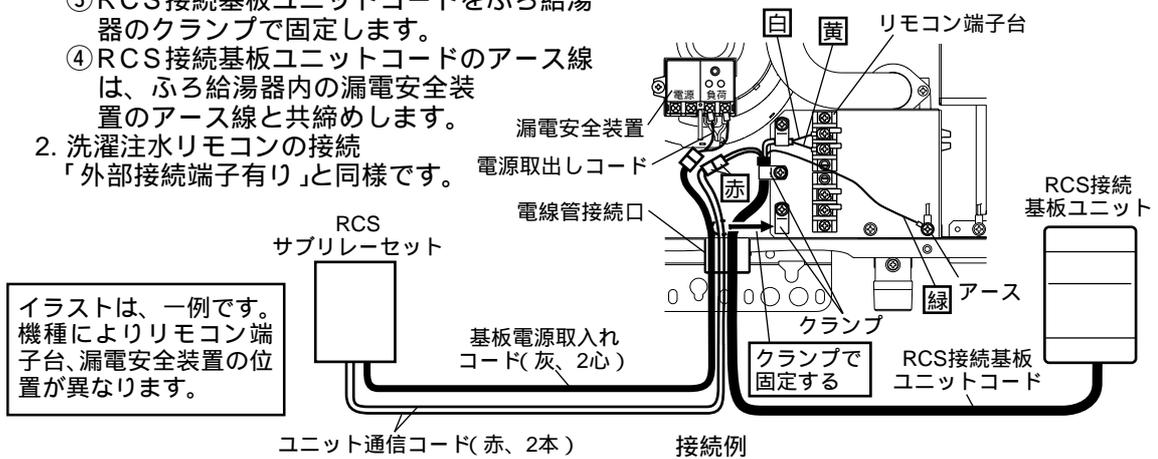
イラストは、一例です。  
機種によりリモコン端子台、  
漏電安全装置の位置が異なります。

・外部接続端子無し

1. RCS接続基板ユニットの接続

- ① ふろ給湯器のフロントカバーを開ける。
- ② RCS接続基板ユニットコードを電線管接続口から引き込み、RCS接続基板ユニットコード先端のY型端子(黄・白コード)をリモコン端子台へ接続します。  
端子台が空いていない場合は、リモコンコードと共締めしてください。
- ③ RCS接続基板ユニットコードをふろ給湯器のクランプで固定します。
- ④ RCS接続基板ユニットコードのアース線は、ふろ給湯器内の漏電安全装置のアース線と共締めします。

2. 洗濯注水リモコンの接続  
「外部接続端子有り」と同様です。



## 5. 試運転(動作確認) ふろ給湯器の試運転を済ませておいてください。

洗濯注水リモコン、洗濯注水ユニットの試運転方法に沿っておこなってください。

### 診断ポイント

負 荷 名	表示ラベル名	線 色	判定(正常値)	備 考
熱 源 機 通 信	リモコン端子台	白 - 黄	DC13 ~ 16V	
洗 濯 注 水 リ モ コ ン 通 信	洗 濯 注 水	赤 - 黒	DC1V以下	洗濯注水リモコン(注水タイマ)を設定している場合
			DC12 ~ 13V	洗濯注水リモコン(注水タイマ)を設定していない場合

## 6. 外形寸法図

